保証書

本保証書は、本書記載内容により無料修理をお約束するものです。下記保証期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お取り扱い店に修理をご依頼ください。

品　名	お掃除ロボット Acro- アクロ -	品　番	B L -100
お買上げ日	製品お届時の配送伝票に記載の「お届け予定日」（配送伝票は保証書と一緒に保管をお願いします）		
保証期間	お届予定日より 1 年間（消耗品及び付属品は除く）		

【お客様情報】

お名前	
ご住所	
お電話番号	

【無料修理規定】

1. 上記保証期間中に、取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合は、無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、商品と本書をご提示のうえ、お取り扱い店にご依頼ください。
3. 保証期間内でも、次の場合は有料になります。

（イ）取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従わない使用上の誤り、及び不当な修理や改造及び損傷。
（ロ）お買い上げ後の取扱過誤、器具の転倒、落下、衝撃及び輸送上の故障または損傷。
（ハ）火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
（ニ）指定外電源（電圧、周波数）使用により損傷。
（ホ）接続する他の機器の異常により生じる故障及び損傷。
（ヘ）一般家庭用以外（例えば､業務用の長時間使用、車輌・船舶への搭載など）に使用された場合の故障及び損傷。
（ト）樹脂表面（フッ素樹脂加工も含む）及びメッキの摩耗や打痕による損傷。
（チ）本書のご提示がない場合。
（リ）本書にお客様情報の記入がない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
通信販売等で購入され、それを証明する商品の配送伝票・支払い明細書の提示がない場合。
（ヌ）部品の消耗による部品の交換及びメンテナンスの費用。

4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
This Warranty is valid only in Japan.
5. 本書は再発行はいたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。

■ お客様の個人情報のお取り扱いについて
お客様よりお知らせいただく氏名、住所などの個人情報は、商品のご相談への対応や修理及びその確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。
この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お取り扱い店にお問い合わせください。

発売元
株式会社コスモライフ
〒675-0034　兵庫県加古川市加古川町稲屋 126

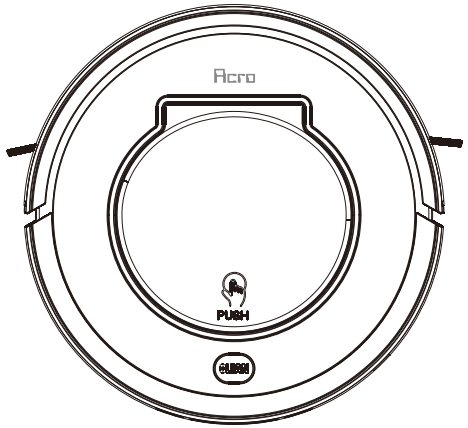
AR140814KK

取扱説明書

お掃除ロボット　（家庭用）
Acro - アクロ -

品番 **BL-100**

日本国内専用 Use only in Japan



ご使用の前に必ずこの「取扱説明書」をお読みいただき、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」は必ずお読みください。お読みになった後は、大切に保管していただき、取扱いのわからない時や、不具合が生じたときにお役立てください。
製品廃棄時など、不要になったバッテリーパックは取り外して、お近くの充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。

もくじ

- 安全上のご注意　2-5
- お願い　6
- 各部のなまえ / 付属品　7-9
- 準備する
  - ・設置する　10-11
  - ・回転ブラシを取り付ける　11
  - ・充電する　12
  - ・部屋を整える　13-14
  - ・状態表示について　14
  - ・スタンバイ状態について　15
  - ・スリープモードについて　15
  - ・時刻設定をする　16
- お掃除をする
  - ・自動お掃除　17
  - ・手動お掃除　18-20
- お掃除を予約する　21-23
- リモコンで充電する　24
- ごみを捨てる　25
- お手入れをする　26
- 故障かな？と思ったら　27-31
- 仕様　32
- 交換が必要な消耗品　33
- アフターサービスについて　33
- バッテリーパックの交換　34
- 製品廃棄について　35
- 保証書　36

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害と財産の損害を防ぐために、お守りいただくことを説明しています。「表示の説明」は、誤った取り扱いをしたときに生じる危害、損害の程度の区分を説明し、「図記号の説明」は図記号の意味を示しています。

表示の説明

⚠危険	「死亡または重傷※1を負う可能性が高い内容」を示します。
⚠警告	「死亡または重傷※1を負う可能性がある内容」を示します。
⚠注意	「軽傷※2を負うことや、物的損害※3が発生する可能性がある内容」を示します。

図表示の説明

- 中の絵や近くの文で、してはいけないこと（禁止）を示します。
- 中の絵や近くの文で、しなければならないこと（指示）を示します。
- 中の絵や近くの文で、注意を促す内容を示します。

※1. 重傷とは、失明やけが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、及び治療に入院や長期の通院を要するものをさします。
※2. 軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。
※3. 物的損害とは、家屋・家財、及び家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

本体・付属品について

⚠警告

火災・感電・ショートを防ぐために

異常・故障時にはすぐに使用を中止する（指示）

●発煙・発火・感電の原因。
すぐにお掃除ロボット本体裏面の電源スイッチを「OFF」にし、充電ターミナルの電源プラグを抜いて、お取り扱い店へ点検・修理を依頼してください。

- スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。
- 電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- 運転中ときどき止まる。
- 運転中に異常な音がする。
- お掃除ロボット本体や充電ターミナルが変形したり異常に熱い。
- こげ臭い〝におい〟がする。

所定の充電時間を越えても満充電にならない場合は、充電をやめる

●発熱・破裂・発火の原因。

お掃除ロボット本体・付属品の改造、及び電源コードの交換は絶対にしない また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない（分解禁止）

●火災・感電・けがの原因。
修理はお取り扱い店にご相談ください。

灯油、ガソリン、シンナー、可燃性ガス（スプレー）などの引火性のあるもの、タバコの吸い殻などの火の気のあるもの、トナーなどの可燃物、じゅうたん洗浄剤などの泡状のもの、液体などは吸わせない（禁止）

●爆発・火災・感電・けがの原因。

お掃除ロボット本体の充電に専用の充電ターミナル（付属品）以外は使用しない また、充電ターミナルはお掃除ロボット本体以外の機器に使用しない（禁止）

●バッテリーの液漏れ・発熱・破裂の原因。

針金や金属片などをお掃除ロボット本体や充電ターミナルの内部に差し込んだり、充電端子に接続しない

●発熱・発火・感電の原因。

付属の充電アダプター以外は使用しない

●付属品以外のアダプターを使用すると、ショート・発火などの原因。

お掃除ロボット本体にものをかぶせない

●発熱・発火の原因。

浴室、温室などの高温多湿の場所や、水のかかる場所、トイレでは絶対に使わない（水ぬれ禁止）

●ショートによる感電・故障の原因。

お掃除ロボット本体（ダストボックス・フィルター・HEPA フィルターを除く）・充電ターミナル・リモコン・回転ブラシは絶対に水洗いしない

●感電・故障の原因。

⚠警告

火災・感電・ショートを防ぐために

（つづき）

電源・電源プラグ・電源コードは正しく使う

電源は交流 100V のコンセントを単独で使う（指示）

●火災・感電の原因。

電源プラグとコンセントのホコリなどはプラグを抜き、定期的に乾いた布でふき取る 電源プラグは根元まで確実に差し込む

●感電・発熱による火災の原因。

お手入れのときは、必ずお掃除ロボット本体裏面の電源スイッチを「OFF」にし、充電ターミナルの電源プラグをコンセントから抜く

●感電・けがの原因。

電源プラグ・電源コードが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない（禁止）

●感電・ショート・発火の原因。

電源コードを傷つけない、無理に曲げない、引っ張らない、ねじらない、束ねない、加工しない、重い物を載せない、はさみ込まない、熱器具に近づけない 電源コードを回転ブラシ・車輪に巻き込まない 尖った物の下に置かない

●電源コードの損傷による火災・感電の原因。

電源プラグは濡れた手で抜き差ししない

●感電・けがの原因。

けが・やけどを防ぐために

次の場所では使わない（指示）

野外・工場・倉庫・通気口・屋根裏または地下、テーブル、棚、たんす、冷蔵庫などの上や、階段などの幅の狭い場所や高い場所
暖房器具（ストーブなど）を使用している部屋など

●お掃除ロボット本体の落下によるけが・故障・感電の原因。

子供やペットだけのときは、お掃除ロボット本体裏面の電源スイッチを「OFF」にする

●感電・けがの原因。

充電完了直後は、お掃除ロボット本体裏面及び充電ターミナルの充電端子には触れない

●やけどの原因。

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところでは使わない また、遊ばせない（禁止）

●事故・感電・けがの原因。
自分で意思表示ができない人、または自分で操作できない人は使わないでください。

運転中、回転ブラシ・車輪には触れない また、手や足を入れない（接触禁止）

●手などのけが・やけどの原因。
特に小さなお子様にはご注意ください。

⚠注意

火災・感電・ショートを防ぐために

電源・電源プラグ・電源コードは正しく使う

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず電源プラグを持って抜く（指示）

●プラグの刃の変形、電源コードの断線による感電・ショート・加熱による発火の原因。

長期間使わないときや、移動させるときは、お掃除ロボット本体裏面の電源スイッチを「OFF」にし、充電ターミナルの電源プラグをコンセントから抜く

●けが・やけど・絶縁劣化による感電・漏電火災の原因。

ダストボックス・フィルターは正しく取り付ける また、付け忘れない フィルターが破れたり、古くなったときは交換する（指示）

●モーターや制御回路の発煙・発火・故障の原因。

機器を掃除するときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く

●感電・けが・故障の原因。

安全上のご注意 （つづき） 必ずお守りください

本体・付属品について

⚠注意

（つづき）

火災・感電・ショートを防ぐために

禁止
吸込口をふさいで長時間運転しない
ビニール袋などが詰まったときはすぐに取り除く
●過熱による本体の変形・発火の原因。

引火性のもの（ガソリン・ベンジン・シンナー）の近くで使わない
●爆発・火災の原因。

火気に近づけない
●本体や電源コードなどの変形によるショート・発火の原因。

タバコやライター、マッチ、可燃物に近づけたり、そばに置いたりしない
●爆発・火災の原因。

禁止
充電ターミナルに液体を付着させない
●感電・ショート・過熱による変形・発火・故障の原因。

濡れた手で充電ターミナルの充電端子を触らない
●感電・けが、火災の原因。

指示
お掃除が終わった後は常にダストボックスの中のゴミを捨ててください
●過熱による本体の変形・発火の原因。

けが・破損を防ぐために

指示
じゅうたん・マットなどの長い飾り房は、じゅうたん・マットなどの下に折り込む
●車輪や回転ブラシに巻き込まれ、じゅうたん・マットなどの破れ及びお掃除ロボット本体の破損の原因。

フィルターは純正品を使う
●指定以外のフィルターを使うとモーターや制御回路の発煙・発火・故障の原因。

本体を運ぶときは運転を停止し、両手でしっかり持つ
●お掃除ロボット本体の変形・けがの原因。

テーブルなどの上に物を置かない
●お掃除ロボット本体が衝突した衝撃で物が落ちて、破損の原因。

ワックスなどを塗布した床は十分に乾燥させてから使う
●床面が傷つく原因。

傷みやすい床材、大理石の床では使用しない
●床面が傷つく原因。

指示
壊れやすい物や、傷つきやすい家具・敷居・敷物などがある部屋では使用しない
●破損の原因。
●杉・ひのき材などのやわらかい敷居・木床が傷つく原因。

禁止
運転中、お掃除ロボット本体をのぞき込まない
●転倒・けがの原因。

お掃除ロボット本体に乗ったり、重い物を載せたり、強い衝撃を与えない
●お掃除ロボット本体の破損、けがの原因。
●とくに小さなお子様にはご注意ください。

毛足の長いじゅうたんなどの上では使わない
●じゅうたんを巻き込んで故障の原因。

充電しながら使用しない
●故障の原因。

本製品を 0℃～ 40℃の間以外で使用しない
高温になる環境や長時間直射日光があたり続ける場所で使用しない
●故障の原因。

バッテリーについて

バッテリーパックの交換はお取り扱い店にご相談ください。
（バッテリーパックの交換・製品廃棄時以外はバッテリーカバーを開けないでください）

⚠危険

火災・破損を防ぐために

分解禁止
バッテリーパックを分解・改造しない
●バッテリーの液漏れ・発熱・破裂・発火の原因。
バッテリーには危険防止のため安全構造が組み込まれています。これらを損なうと、過電流で充電されたり、充電制御ができなかったり、過電流で放電することがあります。

指示
付属の充電ターミナル、充電アダプター以外は使用しない
本製品以外の機器に接続しない
●過電流による、バッテリーの液漏れ、発熱、破裂、発火の原因。

けがを防ぐために

指示
内部から漏れた液が目に入ったときは、すぐにきれいな水で洗い、医師の治療を受ける
●目に障害が起きる原因。

⚠警告

火災・破損を防ぐために

禁止
バッテリーパックの外装チューブをはがしたり、傷つけたりしない
●ショート・発熱・破裂・発火の原因。

バッテリーが液漏れしたり、変色、変形、その他今までと異なることに気付いたときは使用しない
●発熱・破裂・発火の原因。
床に付着すると損害を与えることがあります。

指示
バッテリーパックは正しく取り付ける
●ショート・発火・発熱の原因。

水ぬれ禁止
水や海水などにつけない、濡らさない
●発火・発熱の原因。

けがを防ぐために

指示
内部から漏れた液が皮膚や衣服に付いたときは、すぐにきれいな水で洗い流す
●皮膚がかぶれる原因。

指示
バッテリーパックを外すときは、お掃除ロボット本体から充電アダプターを必ず外す
●感電・けがの原因。

⚠注意

火災・破損を防ぐために

禁止
バッテリーパックを単独で充電しない
●バッテリーの液漏れ・発熱・破損の原因。

お願い

このお掃除ロボットは家庭用です

●業務用に使わない、掃除以外に使わない

異臭の発生・お掃除ロボット本体の破損や故障を防ぐために

●次のものは吸わせない

- 水などの液体、吸湿剤（湿気取り）など、水分を含んだごみ。
- ペットなどの排泄物が付いたもの。
- ガラス、針、ピン、刃物など鋭利なもの。
- 多量の砂（ペット用砂、パウダー状の粉末など）、小石など目詰まりするもの。
- 食品用のラップや包装用フィルムなどの通気性の悪いもの。
- ひも類。

異臭やお掃除ロボット本体内部を傷つけたり、ごみが詰まって故障の原因になります。

●バンパーを無理に押しつけない

誤作動することがあります。

●バンパーや車輪を変形させたり、センサーなどにシールやテープを貼らない

誤作動することがあります。

●粉じんの多い場所や、表面がかたく、凸凹したコンクリート床などは掃除させない

回転ブラシ・車輪・前輪が摩耗します。

●雷などの自然災害時は電源プラグをコンセントから抜く

セキュリティシステムの誤作動を防ぐために

●不在時など、ご家庭のセキュリティシステムが稼働している時は使わない

予約設定のお掃除開始時刻を、ご家庭のセキュリティシステムが稼働している時間帯に設定しないでください。

充電中の停電など電源が断たれた際のお取り扱いについて

●充電中、停電・電源プラグ抜け・衝撃による充電端子のズレなどが生じた場合お掃除ロボット本体が誤作動を起こす場合があります

電力供給が断たれた場合、お掃除ロボット本体が充電ターミナルから離れ、そのまま約2秒後に停止します。

停電などの場合、電力供給が戻るまでは、充電アダプターの電源プラグをコンセントから抜いて、お掃除ロボット本体裏面の電源スイッチを「OFF」にしてください。

誤って吸い込まれることを防ぐために

●次のものは床に置かない

- テーブルクロス・カーテンの垂れ下がり。
- 電気機器などの電源コード。
- 小物や高価なもの（硬貨・指輪・宝石など）。
- ひも・ベルト・ビニール袋など。
- タオルなどの薄い布、新聞紙などの薄い紙。
- 観葉植物・花瓶など壊れやすいもの。
- 衣類・ラグマット・座布団など。
- モップ。

コードなどが機器に絡まった場合、絡まったコードなどが他のものを動かしたり、机・椅子・キャビネットを転倒させたり、傷つける原因になります。
衣類・モップなどが機器に絡まった場合、回転ブラシが破損する原因になります。

床・たたみ・じゅうたん・壁・家具などへの傷つきを防ぐために

●お掃除ロボット本体を引きずらない

お掃除ロボット本体を持ち上げて移動させてください。

●砂ごみの上で使った後、回転ブラシ・車輪・前輪に付いた砂ごみは取り除く

●車輪が傷ついているときは使わない

お掃除の前に点検してください。

●回転ブラシは必ず取り付ける

●狭い階段や高い所、玄関口など段差のある場所では使わない

お掃除ロボットを正常に充電させるために

●充電ターミナルの電源プラグは、常にコンセントに差し込んでおく

充電ターミナルが通電していないと、お掃除ロボット本体が充電ターミナルに自動で戻れなくなり、充電できません。

お掃除ロボットの廃棄について

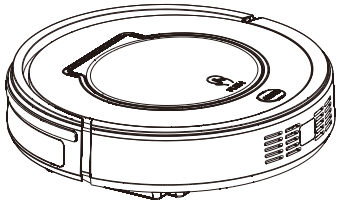
●お掃除ロボット本体を廃棄する際は、必ずバッテリーパックを外す

バッテリーパックの処分については、35 ページ「バッテリーパックを処分するとき」をご覧ください。

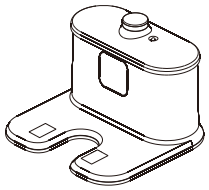
部品明細

セット内容

セット内容に不足がないか確認してください



お掃除ロボット本体



充電ターミナル

注意 専用ベースと一緒にお届けの場合は、専用ベースに同梱されています。

※詳しくは「ウォーターサーバー専用ベース取扱説明書」をご覧ください

リモコン

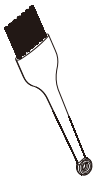
※単４形乾電池２本別売り

付属品（付属品はお買い求めいただけます）

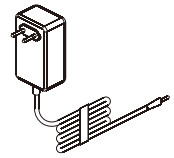
回転ブラシ L（左）
回転ブラシ R（右）

お掃除ロボットに取り付ける際、左・右を確認して取り付けてください。

→11 ページ



お手入れブラシ



充電アダプター

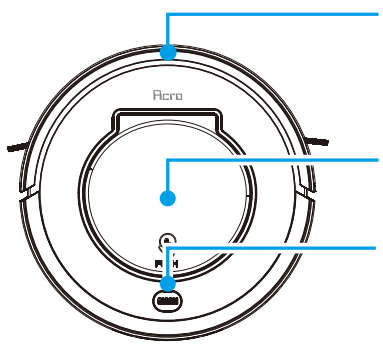
注意 専用ベースと一緒にお届けの場合は、専用ベースに同梱されています。

※詳しくは「ウォーターサーバー専用ベース取扱説明書」をご覧ください

各部のなまえ

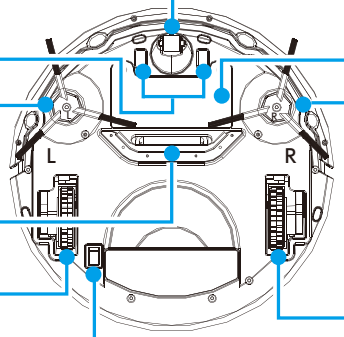
お掃除ロボット本体

お掃除ロボット本体表面

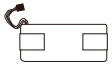


バンパー
ダストボックスカバー
スタートボタン

お掃除ロボット本体裏面



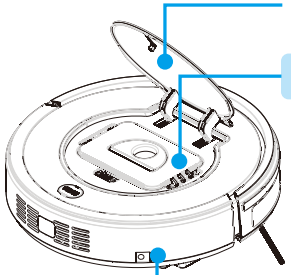
前輪
充電端子
バッテリーカバー
回転ブラシ L（左）
吸込口
車輪（左）
回転ブラシ R（右）
車輪（右）
電源スイッチ



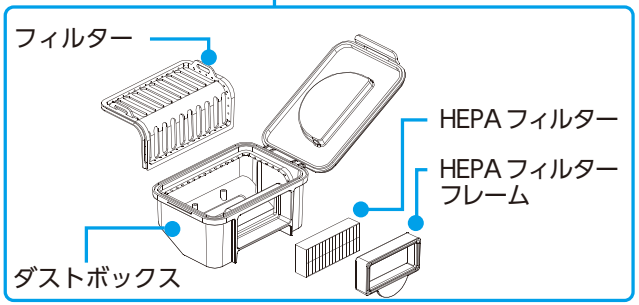
バッテリーパック
●バッテリーカバーは、修理・廃棄時以外は開けないでください

※回転ブラシは左右を確認して、上の図の通り正しい位置に取り付けてください。(→11 ページ)

ダストボックスユニット



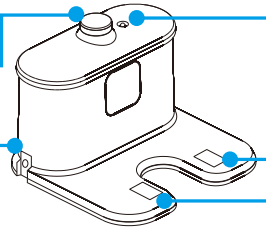
ダストボックスカバー
ダストボックスユニット
充電アダプター差込口



フィルター
HEPA フィルター
HEPA フィルターフレーム
ダストボックス

充電ターミナル・リモコン

充電ターミナル



本体探知センサー
充電アダプター差込口
電源ランプ
充電端子

リモコン

予約設定ボタン
- 定刻でお掃除開始の設定・解除します。
→ 21 ページ

ON/OFF ボタン
- 「自動」お掃除モードでお掃除を開始します。
- お掃除を停止します。
- スリープモードを開始・停止します。

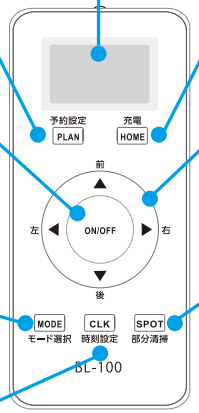
→ 15・17 ページ

モード選択ボタン
- お掃除モードを選択します。

→ 18・19 ページ

時刻設定ボタン
- お掃除ロボット本体の時刻を設定します。

→ 16 ページ



ディスプレイ

充電ボタン
- お掃除ロボット本体を充電ターミナルへ戻します。

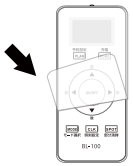
→ 24 ページ

方向ボタン
- お掃除ロボットを「手動」操作、時刻設定・予約設定・モード選択などに使います。

→ 17 ページ

部分清掃ボタン
- その場で約 30 秒まわりながらお掃除します。

→ 20 ページ



リモコンの表面に付いている透明シートは、保護用のシートです。ご使用の際ははがしてお使いください。

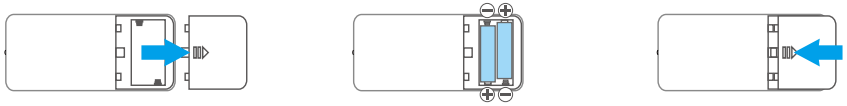
リモコンは、電池を入れてお使いください

使用電池：単 4 形乾電池 2 本（電池は別売りです）

1 裏面の電池カバーを外す
矢印方向へスライドさせて外す

2 電池を入れる
乾電池の＋極、－極の方向にご注意ください

3 電池カバーを取り付ける
ツメを合わせてスライドさせて取り付ける



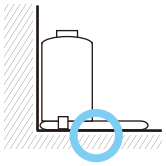
※長期間使用しないときは、乾電池を取り外してください。

準備する

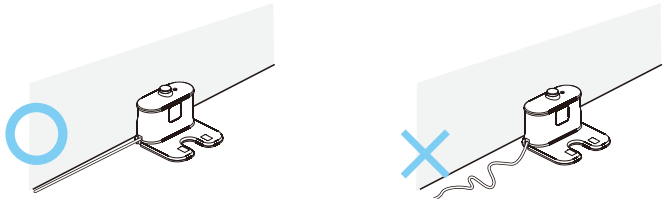
充電ターミナルを設置する

1 充電ターミナルを次の場所に置く
（よくお掃除する部屋に置くと便利です）

・段差の無い平らな床面
・壁に沿わせて設置

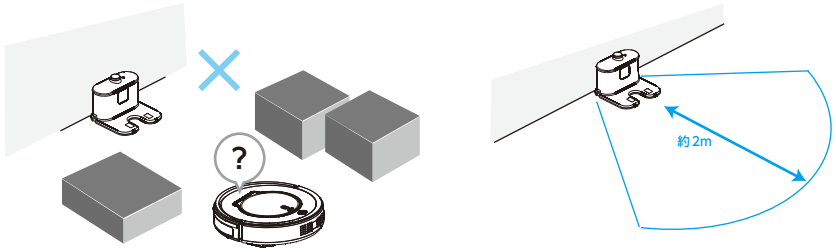


2 充電アダプターの端子を充電ターミナルへ差し込み、電源コードを壁に沿わせて伸ばし、電源プラグをコンセントに差し込む



3 設置スペースを確認する

・できるだけ広く、障害物の少ない場所
・特に充電ターミナルの前方約2mの範囲には、障害物や段差が無いことを確認してください。

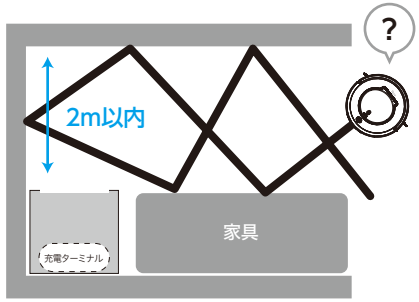


○ おすすめ設置スペース

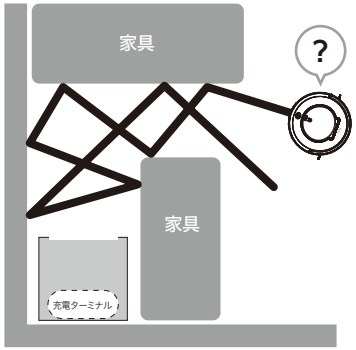
× おすすめできない設置スペース

お掃除ロボット本体が充電ターミナルに戻ってこられない可能性があります。

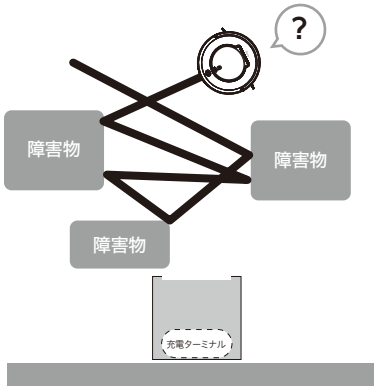
× 充電ターミナルの前方が2m以内



× 充電ターミナルの周囲に障害物がある



× 充電ターミナルの前方に障害物がある

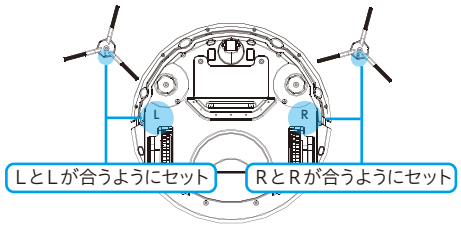


お願い

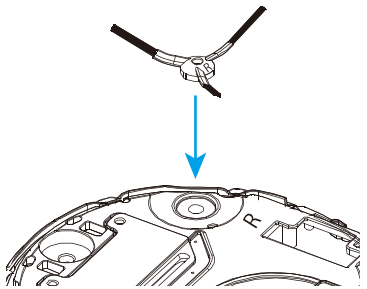
- 通常は、充電ターミナルの電源プラグをコンセントに差し込んだままでお使いください。
  充電ターミナルに電力が供給されていないと、お掃除ロボット本体が充電ターミナルを見つけられないため、自動で充電ターミナルに戻ることができません。（お掃除ロボット本体が充電ターミナルから離れている場合、お掃除していないときもバッテリーが自然に放電します）
- 充電ターミナルはフローリングや毛足の短いじゅうたんに設置することをおすすめします。
  毛足の長いじゅうたんに設置すると、お掃除ロボット本体が充電ターミナルから離れないことがあります。
  また、畳の部屋に充電ターミナルを設置する場合は、薄手で滑りにくいマットなどの上に設置することをおすすめします。
- 同じ部屋で本機や他のお掃除ロボットを同時に使用しないでください。衝突したり、センサーが誤作動する場合があります。

回転ブラシを取り付ける

お掃除ロボット本体に付属の回転ブラシを取り付けてください。



回転ブラシに書かれているL（左）・R（右）をお掃除ロボット本体裏面に書かれている L（左）・R（右）に合わせて確実にセットしてください。

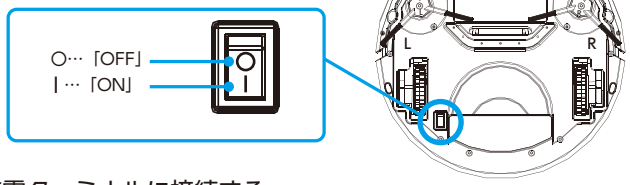


準備する（つづき）

お掃除ロボット本体を充電する

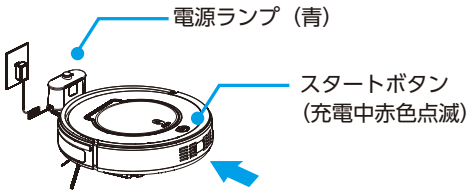
1 お掃除ロボット本体裏面の電源スイッチを「ON」にする

※「OFF」の状態では充電できません。

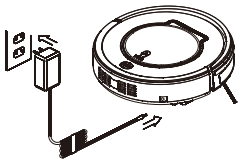


2 お掃除ロボット本体を充電ターミナルに接続する

・充電ターミナルに充電アダプターをつなぎ、充電ターミナル上部の電源ランプが青く光っていることを確認してください。
・充電ターミナルの充電端子とお掃除ロボットの充電端子が合うように接続します。
・正しく接続されるとアラームが1回（もしくは2回）鳴り、スタートボタンが赤色に点滅します。



充電アダプターから直接充電することもできます。



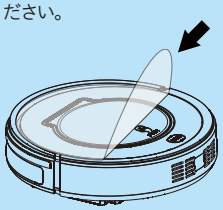
お知らせ
- 充電中、充電アダプターとお掃除ロボット本体が少しあたたかくなることがありますが、故障ではありません。
- 充電が不十分な場合は、使用時間が短くなります。

3 充電が完了する

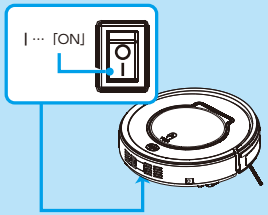
・お掃除ロボット本体の充電が完了すると、スタートボタンが青色に点灯します。
※充電完了まで約5時間

初めてお使いになるときは

1 お掃除ロボット本体の表面に付いている透明シートは、保護用のシートです。ご使用の際ははがしてお使いください。



2 最初にお掃除ロボット本体裏面にある電源スイッチを「ON」にしてください。



3 初めて使うときは、バッテリーを完全に充電してからお使いください。

部屋を整える

思わぬトラブルを防ぎ、部屋をスムーズにお掃除する為に、お掃除前に部屋を整えてください

■ トラブルを防ぐために

- 次のようなものは、あらかじめ移動させるか保護してください
  - 障子やふすまなど、傷つきやすい建具。
  - 傷つきやすい家具や置物、屏風など。
  - お掃除ロボット本体が接触した衝撃で倒れたり、壊れたりしやすい花瓶やガラス製品、鏡など。
  - キャスターが付いたテレビ台など、床から浮いている家具や器具。
  - 本体が乗り上げて動けなくなる段差や、杉・ひのきなどやわらかく傷つきやすい敷居・木床。
- 次のものが床面にある場合は、あらかじめ片づけてください
  - 吸い込まれやすい小物や高価なもの（硬貨・アクセサリーなど）。
  - じゅうたんやマットの飾り房（フリンジ）。
    ※飾り房（フリンジ）はじゅうたんやマットの下に折り込んでください。
  - ペットの排泄物や液体類など、吸い込むと故障の原因となるもの。
- 犬や猫などのペットはケージ・サークルに入れるか、別の部屋に移してください

■ スムーズなお掃除のために

- 本体の移動を妨げるものは、あらかじめ片づけてください
  - 脚のある家具（テーブルなど）。
    ※軽い家具（イスなど）は落ちないようにテーブルに乗せてください。
  - 薄くて滑りやすい敷物類（台所マット・じゅうたんなど）。
  - 座布団・ふとん・クッションなど。
  - 雑誌・本・扇風機・ホットカーペットのコントローラー部など、本体が乗り上げてしまうもの。
- 回転ブラシ・車輪にからまりやすいものは、あらかじめ片づけてください
  - テーブルクロス・カーテンの床に垂れ下がった部分。
  - 電気器具などの電源コード。
  - ひも・ベルト・ビニール袋など。
  - タオルなどの薄い布や新聞紙などの薄い紙。
  - モップ・紙モップなど。

本体の動作についてご確認ください

■ 移動とお掃除

- お掃除ロボット本体は車輪で走行しながら回転ブラシでごみを集めて吸い込みます

  お掃除方法の特性上、次のような場合があります。
  - 条件によってはごみが残る場合があります。
  - 小さくて硬いものを回転ブラシで走行中に飛ばす恐れがあります。
- 落下防止機能について

  本お掃除ロボットは落下を防止するために落下防止センサーが付いていますが、センサーの特性上、次のような場合があります。
  - 7cm以下の段差は認識されない可能性があります。
    ※危険箇所には障害物を置き、その先に行かないようにしてください。

準備する（つづき）

● 次のような場所では使えません
（敷物・床面の傷つき、お掃除ロボット本体の故障の原因となります）

- 毛足の長いじゅうたん・布団・毛布など。
- ワックスが完全に乾いていないフローリングの床。
- 水まわりやトイレ、風呂場など、濡れた場所。
- 暖房器具（ストーブ）など高温になるものの周辺。

● 次のような場所は、お掃除ができません

- お掃除ロボット本体が入れない奥まった場所や狭い場所。
- 部屋の隅など、お掃除ロボット本体の回転ブラシが届かない場所。
- 充電ターミナルの周囲（充電ターミナルとの衝突を防ぐため）。

● 段差を乗り越えられない場合があります

- 形状や材質によってはじゅうたんなどの敷物の段差や小さな段差も乗り越えられない場合があります。

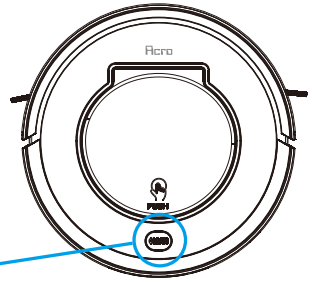
● 段差や障害物によって動けない状態が続くと、安全のため運転を停止します

状態表示ついて

■スタートボタンの色と点灯サイン、アラーム音によって、お掃除ロボット本体の状態を表します

状態表示

CLEAN	青色 点滅	●スタンバイ状態 （→15ページ）
CLEAN	青色 点灯	●お掃除中 ●充電完了
CLEAN	赤色 点滅	●充電不足 ●充電中（スタンバイ状態）
CLEAN	ピンク色 点灯 （2秒間）	●予約設定読込 ●予約設定確認
CLEAN	青色 点灯 （2秒間）	●予約設定解除
CLEAN	消　灯	●スリープモード中 ●電源 OFF



スタートボタン

アラーム音

起　動	アラーム音 2
充電開始（スタンバイ状態から）	アラーム音 1
充電開始（スリープモードから）	アラーム音 2
予約設定読込	アラーム音 1
お掃除スタート	アラーム音 3
充電切れ	アラーム音 5
スリープモードへ	アラーム音 1

スタンバイ状態について

お掃除ロボット本体が次の操作にすぐに反応できる状態です。

●スタンバイ状態の表示
（充電ターミナル接続時）

お掃除ロボット本体が、充電ターミナルに接続中にスタートボタンが青色点灯している。

CLEAN　青色点灯

充電ターミナルに接続中はスリープモードにはなりません。

●スタンバイ状態の表示
（充電ターミナル未接続時）

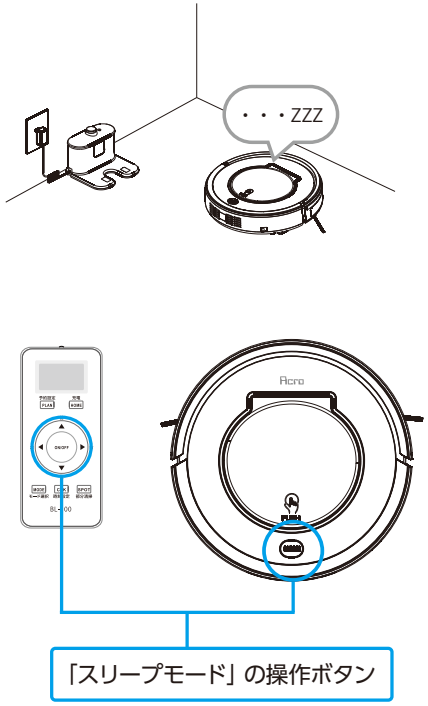
お掃除ロボット本体が、充電ターミナルを離れて停止中にスタートボタンが青色点滅している。

CLEAN　青色点滅

上の状況でお掃除ロボット本体が動きを止めてから約 1 分間作動させないと、自動的にスリープモードに入ります。

スリープモードについて

お掃除ロボット本体が充電ターミナルから離れているときに、バッテリー節電のために一時的に機能を停止している状態です。



「スリープモード」の操作ボタン

■「スリープモード」の開始・解除

自　動

お掃除ロボット本体が充電ターミナルを離れ、動きを止めてから約 1 分間作動させない状況が続くと、自動的にスリープモードに入ります。

手　動

お掃除ロボット本体が充電ターミナルから離れて、停止中、スタンバイ状態でお掃除ロボット本体の「スタートボタン」、またはリモコンの「ON/OFF ボタン」を長押しするとスリープモードへ切り替わります。

CLEAN　スリープモード中はスタートボタンが消灯します。

■「スリープモード」の解除

お掃除ロボット本体の「スタートボタン」を 2 秒長押し、またはリモコンの「ON/OFF ボタン」を押すとスタンバイ状態へ切り替わります。

●スリープモードの表示

お掃除ロボット本体が、充電ターミナルを離れて停止中にスタートボタンが消灯している。

CLEAN　消　灯

充電ターミナルと接続しているときは、スリープモードにはなりません。

※長期間お掃除ロボットを使用しないときは、お掃除ロボット本体裏面の電源スイッチを「OFF」にして、バッテリーパックを取り外し、冷暗で乾燥した場所に保管してください。

準備する（つづき）

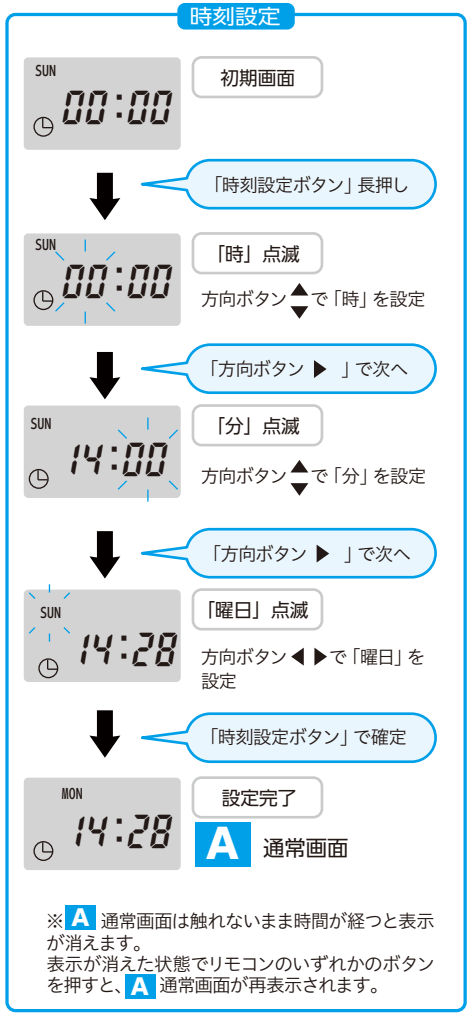
本体の時刻を設定する

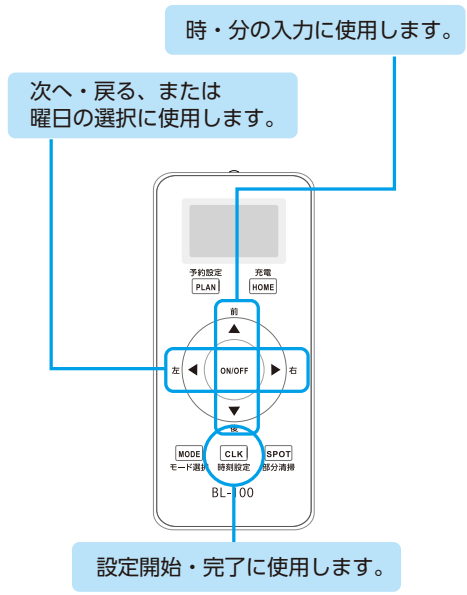
充電ターミナルを設置して、充電アダプターの電源プラグをコンセントに差し込んだ後に時刻設定をします。

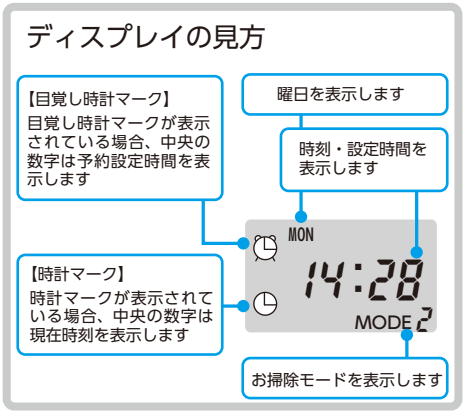
1 リモコンに電池を入れてください（→9 ページ）

※使用電池：単４形乾電池２本（電池は別売りです）

2 「時刻設定ボタン」を長押しして、現在時刻と曜日を設定する







お掃除をする

自動お掃除

お部屋の環境に合わせて調整し、自動的にお部屋を走行する基本のお掃除モードです。

1 お掃除ロボット本体の状態を確認する

※お掃除ロボット本体裏面の電源スイッチを「ON」にしてから行ってください。

CLEAN スタンバイ状態
（青色点灯または点滅）

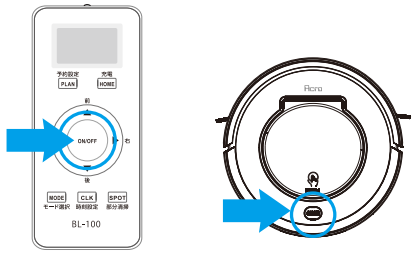
スタンバイ状態のときは、各種ボタンにすぐに反応します。

※充電ターミナルから離れ、スタンバイ状態で 1 分間放置するとスリープモードに切り替わります。

CLEAN スリープモード状態（消灯）

スリープモード状態のときは、お掃除ロボット本体のスタートボタン（CLEAN）を 2 秒長押しまたは、リモコンの「ON/OFF ボタン」を押し、スタンバイ状態にする必要があります。

2 リモコンの「ON/OFF ボタン」を押す、
またはお掃除ロボット本体の「スタートボタン」を押す



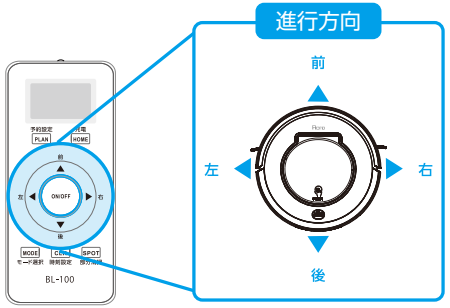
- お掃除を開始します。(最長 90 分※お部屋の形状により異なります)
- バッテリーの充電が無くなってきた場合はお掃除途中でも充電ターミナルに戻ります。

お掃除を中止するときは・・・

リモコンの「ON/OFF ボタン」を押すか、お掃除ロボット本体の「スタートボタン」を押してください。

※再びお掃除開始をボタンを押すと、中止前の続きではなく、その時点から新たにお掃除を開始します。

■リモコンの方向ボタンでお掃除ロボット本体の走行を操作できます。



▲▼ 前進・後退

1 回押すと一旦前進・後退し、その後通常の走行に戻ります。

押し続けるとボタンを離すまで前進・後退し続けます。

◀ ▶ 左回転・右回転

1 回押すと一旦左回転・右回転し、その後通常の走行に戻ります。

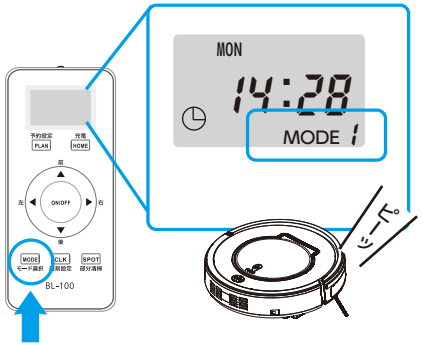
押し続けるとボタンを離すまで左回転・右回転し続けます。

お掃除する（つづき）

グルグルお掃除モード　MODE 1

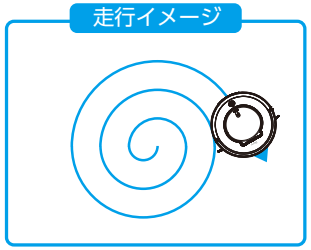
リモコンのモード選択ボタンを押すことで設定できます。

お掃除ロボット本体に向けて、リモコンのモード選択を 1 回押し「MODE1」にする



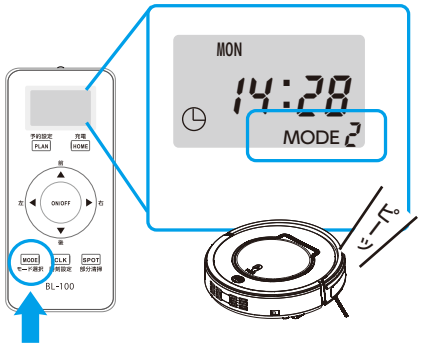
- らせん状に旋回走行するお掃除を開始します。
- バッテリーの充電が無くなってきた場合はお掃除途中でも充電ターミナルに戻ります。
- リモコンから指示を受け取ると、お掃除ロボット本体の確認アラーム音が 1 回鳴ります。

走行イメージ



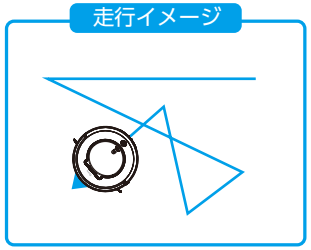
ランダムお掃除モード　MODE 2

お掃除ロボット本体に向けて、リモコンのモード選択を 2 回押し「MODE2」にする



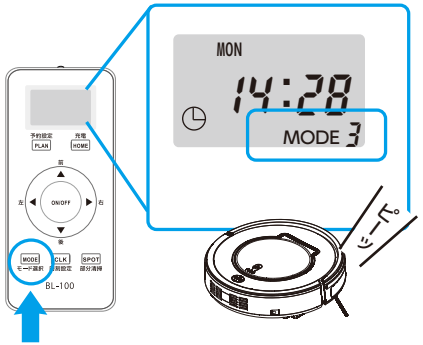
- ランダムに走行するお掃除を開始します。
- バッテリーの充電が無くなってきた場合はお掃除途中でも充電ターミナルに戻ります。
- リモコンから指示を受け取ると、お掃除ロボット本体の確認アラーム音が 1 回鳴ります。

走行イメージ



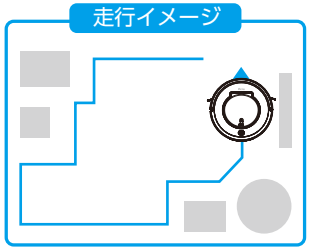
かべぎわお掃除モード　MODE 3

お掃除ロボット本体に向けて、リモコンのモード選択を 3 回押し「MODE3」にする



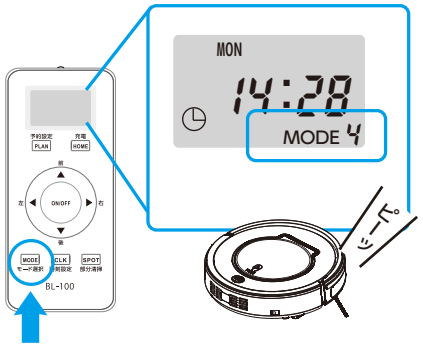
- 回転ブラシを使用して障害物に沿って走行するお掃除を開始します。
- バッテリーの充電が無くなってきた場合はお掃除途中でも充電ターミナルに戻ります。
- リモコンから指示を受け取ると、お掃除ロボット本体の確認のアラーム音が 1 回鳴ります。

走行イメージ



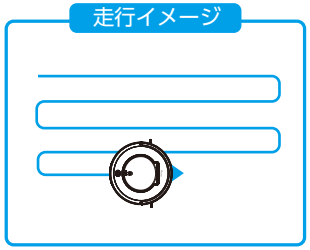
ジグザグお掃除モード　MODE 4

お掃除ロボット本体に向けて、リモコンのモード選択を 4 回押し「MODE4」にする



- S 字に走行するお掃除を開始します。
- バッテリーの充電が無くなってきた場合はお掃除途中でも充電ターミナルに戻ります。
- リモコンから指示を受け取ると、お掃除ロボット本体の確認アラーム音が 1 回鳴ります。

走行イメージ



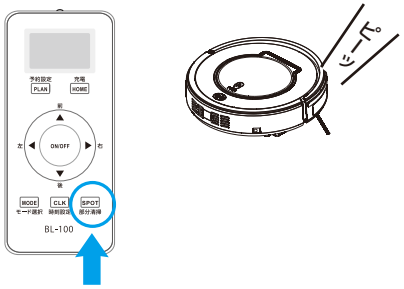
MODE 4 からもう一度モード選択ボタンを押すと、自動お掃除に戻ります。
（ディスプレイの「MODE～」の表示は消えます）

お掃除をする（つづき）

部分清掃

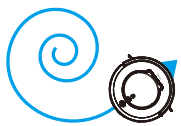
リモコンの部分清掃ボタンを押すことで、開始位置を中心にお掃除します。
特にごみが多い場所をお掃除するのに便利です。

お掃除ロボット本体に向けて、リモコンの部分清掃ボタンを押す ※スリープモードのときはスタンバイ状態にしてください。

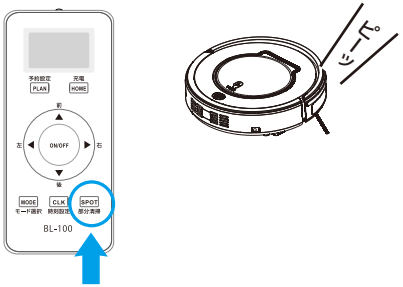


- 開始位置を中心にらせん状に旋回走行しながらお掃除をします。
- 約30秒で停止します。
- リモコンから指示を受け取ると、お掃除ロボット本体の確認アラーム音が1回鳴ります。
- 障害物に当ると30秒以内でも停止します。

走行イメージ

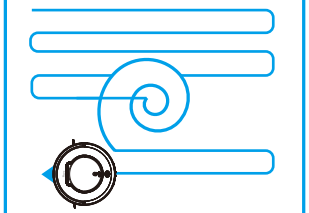


自動お掃除・各モードお掃除中に部分清掃ボタンを押す



- 開始位置を中心にらせん状に旋回走行しながらお掃除をします。
- 約30秒で部分清掃が終わり、部分清掃前の続きからお掃除を開始します。
- リモコンから指示を受け取ると、お掃除ロボット本体の確認アラーム音が1回鳴ります。
- 障害物に当ると部分清掃が停止し、部分清掃前の続きからお掃除を自動的に再開します。

走行イメージ



ジグザグお掃除モード中、部分清掃ボタンを押した場合

※各モードのお掃除中に部分清掃ボタンを押すと、リモコンのディスプレイではモード表示は消えますが、直前のモードにてお掃除を再開します。

お掃除を予約する

予約設定（設定した時刻に1日1回お掃除します）

設定した時刻に自動お掃除をします。(1日1回)
※お掃除ロボット本体がスタンバイ状態のときのみ設定が可能です。

予約設定の方法

お掃除開始時刻の設定

「予約設定ボタン」長押し

00:00 「時」点滅

方向ボタン▲▼で「時間」を設定

0～23時間まで設定できます。

「方向ボタン ▶ 」で次へ

03:00 「分」点滅

方向ボタン▲▼で「分」を設定

30分単位で設定できます。

「ON/OFFボタン」で読込

お掃除ロボット本体に向けて「ON/OFF ボタン」を押してください。

※最大 23 時間 30 分後まで設定できます。

CLEAN 予約設定読込（ピンク色点灯 2 秒間）

予約設定を読込むとスタートボタンがピンク色に2秒間点灯し、アラーム音が1回鳴ります。

03:30 B 予約設定完了画面

←の場合、この時点から3時間30分後に自動お掃除を開始します。

正常に設定できた場合、⏰ マークが表示されます。

翌日から、同じ時間に自動お掃除が開始されます。

初回設定は、今から○○時間後にお掃除を開始します。
（それ以降は 24 時間毎にお掃除します）

設定の一例

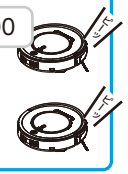
入力時間後が毎日のお掃除開始時刻となります。

現在時刻 13：00

03:00 予約設定 3 時間後

自動お掃除開始 16：00

毎日 16：00 自動お掃除開始



■予約設定の確認

(1) お掃除ロボット本体に向けて「予約設定ボタン」を押す。
(2) スタートボタンがピンク色に2秒点灯、アラーム音が 1 回鳴ります。リモコンのディスプレイに設定時間と ⏰ マークが出ていれば正常に設定されています。

設定完了アクション

目覚し時計マーク（予約設定中）

CLEAN ピンク色点灯 2 秒間

03:30

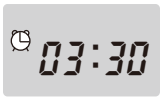
- お掃除ロボット本体裏面の電源スイッチを「OFF」にすると設定はリセットされます。

お掃除を予約する（つづき）

予約設定（取消し）

※お掃除ロボット本体がスタンバイ状態のときのみ予約設定の取消しが可能です。

予約設定の取消し方法

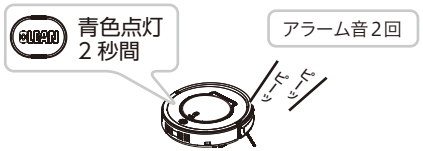


B 予約設定完了画面

「ON/OFFボタン」押す

予約設定解除アクション

C 設定取消し画面
が消え、「時間」が点滅
※約20秒で A 通常画面に戻ります



約20秒何もしない

A 通常画面
通常画面に戻ったら取消し完了です。

■予約設定直後、取消しする場合

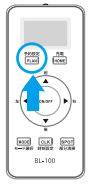
(1) 予約設定後、リモコンのディスプレイに B の予約完了画面が表示されている間に「ON/OFFボタン」を1度押します。
(2) お掃除ロボット本体のスタートボタンが青色 2 秒間点灯し、アラームが 2 回鳴ったら解除にな
(3) ります。その後約 20 秒で、リモコンのディスプレイが A 通常画面に戻ったら取消し完了です。

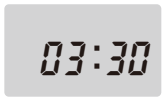
■予約設定後、スリープモードになってから取消しする場合

(1) お掃除ロボット本体がスタンバイ状態になっているか確認する。(→15 ページ)
(2) 「予約設定ボタン」を長押しし、リモコンのディスプレイに C 画面を呼び出す。
(3) リモコンのディスプレイに C 画面が表示されている間に「ON/OFFボタン」を2度押します。
※この時、C 画面に表示された時間をもう一度読み込みますので、解除の場合は続けて 2 回押す必要があります。
お掃除ロボット本体のスタートボタンが青色 2 秒間点灯し、アラームが 2 回鳴ったら解除にな
(4) ります。
その後約 20 秒で、リモコンのディスプレイが A 通常画面に戻ったら取消し完了です。

■設定が取消しされているのを確認する方法

「予約設定ボタン」1回押し





D 未設定画面
が消え、「時間」が点滅していない

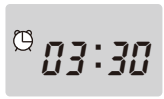
リモコンのディスプレイで C 画面が消え、A 通常画面に戻ってから、「予約設定ボタン」を 1 回押し D 画面（ が消え時間表示のみ）になっていたら予約設定がされていない状態です。

※ この時お掃除ロボット本体のスタートボタンは青色点滅（スタンバイ中）のままで変わりませんが、アラーム音が 1 回鳴ります。
※ お掃除ロボット本体がスリープモードのときでも、リモコンのディスプレイだけで確認できます。

予約設定（予約設定の再設定）

※お掃除ロボット本体がスタンバイ状態のときのみ予約設定の再設定が可能です。

予約設定の再設定方法

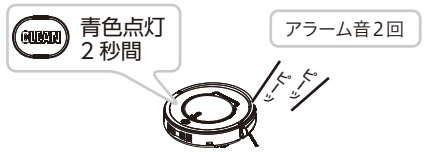


B 予約設定完了画面

「ON/OFFボタン」押す

予約設定解除アクション

C 設定取消し画面
が消え、「時間」が点滅



「時」点滅
方向ボタン▲▼で「時間」を再設定

「方向ボタン ▶ 」で次へ

「分」点滅
方向ボタン▲▼で「分」を再設定

「ON/OFFボタン」で読込

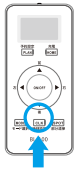
■予約設定直後、再設定する場合

(1) 予約設定後、リモコンのディスプレイに B の予約完了画面が表示されている間に「ON/OFFボタン」を1度押します。
(2) お掃除ロボット本体のスタートボタンが青色 2 秒間点灯し、アラームが2回鳴ります。
(3) C 画面になっているので、再度時間を入力し、「ON/OFFボタン」を押します。
(4) お掃除ロボット本体のスタートボタンがピンク色2秒点灯し、アラームが1回鳴ります。
(5) 再入力した時間で B 画面が表示され、再設定完了です。
(6) その後約 20 秒で、リモコンのディスプレイが A 通常画面に戻ったら再設定完了です。

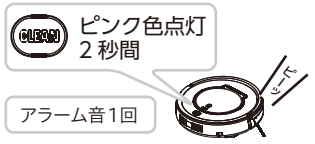
■予約設定後、スリープモードになってから再設定する場合

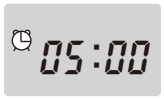
(1) お掃除ロボット本体がスタンバイ状態になっているか確認する。(→15 ページ)
(2) 「予約設定ボタン」を長押しし、リモコンのディスプレイに C 画面を呼び出す。
(3) 再度時間を入力し、「ON/OFFボタン」を押します。
(4) お掃除ロボット本体のスタートボタンがピンク色2秒点灯し、アラームが1回鳴ります。
(5) 再入力した時間で B 画面が表示され、再設定完了です。
(6) その後約 20 秒で、リモコンのディスプレイが A 通常画面に戻ったら再設定完了です。

予約設定アクション



お掃除ロボット本体に向けて「ON/OFF ボタン」を押してください。



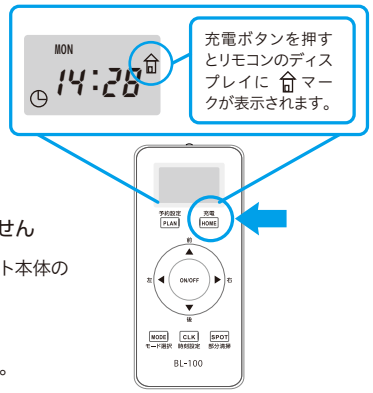


B 予約設定完了画面
←の場合、この時点から5時間後に自動お掃除を開始します。

リモコンで充電する

■充電ターミナルへの接続

リモコンの「充電ボタン」を押すと、お掃除ロボット本体が自動で充電ターミナルに戻ります



- 「充電ボタン」を押してください。
- 充電ターミナルが本体から 3m以上離れている場合は、充電ターミナルに戻れなかったり、戻るまで時間がかかったりすることがあります。

次の場合は、お掃除ロボット本体が充電ターミナルに戻れません

- 部屋の隅や、障害物があるなど、充電ターミナルがお掃除ロボット本体のたどり着けない場所にあるとき。
- 充電ターミナルの電源プラグがコンセントから抜けているとき。
- 本体が充電ターミナルから離れた状態でお掃除を開始したとき。

→充電ターミナルの設置については10・11ページをご確認ください。

次の場合は、お掃除ロボット本体を手で充電ターミナルに戻してください

- バッテリーが完全に放電しているとき。
- お掃除ロボット本体が障害物（家具など）にさえぎられているとき。
- お掃除ロボット本体と充電ターミナルの間に越えられない段差や敷居があるとき。
- お掃除ロボット本体が充電ターミナルに接触して、充電ターミナルの位置が動いてしまったとき。

通常は充電ターミナルに接続しておいてください。

- お掃除ロボット本体が充電ターミナルからはずれていると、バッテリーは自然に放電します。お掃除をしないときは、お掃除ロボット本体を充電ターミナルに設置しておいてください。（長時間使わない時は、節電のためお掃除ロボット本体裏面の電源スイッチを「OFF」にして、充電ターミナルの電源プラグを抜いて保管してください）

■充電中の表示

お掃除ロボット本体が正常に充電ターミナルに接続されたときは、アラーム音が 1 回（もしくは 2 回）鳴り、スタートボタンが赤色に点滅します

お掃除ロボット本体を充電ターミナルに接続しても充電されない場合は、次のことを行ってください

- お掃除ロボット本体が充電ターミナルからズレていないか確認してください。
- お掃除ロボット本体裏面と充電ターミナルにある充電端子に異物が付いていないか確認し、充電端子を乾いた布で拭いてください。
- お掃除ロボット本体裏面の電源スイッチを「OFF」にして再度「ON」にしてください。
- 充電ターミナルの電源プラグをコンセントから抜き、再び差し込んでください。

- バッテリーの充電がなくなり、スタートボタンが赤色点滅しているときは充電が必要です。この状態から完全に充電するには、約5時間かかります。完全に充電された状態から、最長90分間お掃除できます。
  ※部屋の形状や家具の配置、床面の材質、室温などによって異なります。
- 次の場合、充電時間が長くなることがあります。
  ・室温の高い所での運転直後など、バッテリーが熱くなっているとき。
  ・10日間以上充電していないとき。
  ・充電が切れた状態で、1日以上充電していないとき。
  充電時間が長くなってきたり、お掃除ロボット本体の運転時間が短くなったりした場合は、バッテリーの寿命が近づいています。（→12・33・34ページ）

ごみを捨てる

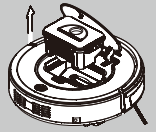
ダストボックスとフィルターの掃除について

吸引力を持続させるために、使用後はごみを捨ててください。
※ダストボックスからごみがあふれないように注意してください。

1 ダストボックスカバーを開け、ダストボックスを引き出す

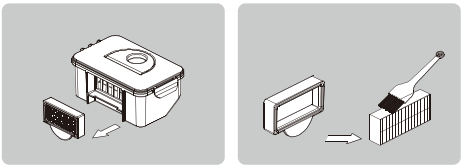
マークを押してダストボックスカバーを開ける

ダストボックスカバーを引き出す



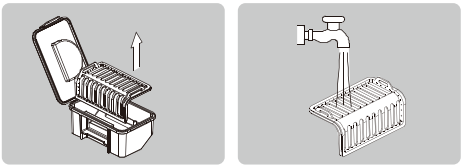
※お掃除ロボット本体裏面の吸込口に何か詰まっていないか確認してください。

2 HEPA フィルターをダストボックスから HEPA フィルターフレームごと外しブラシで掃除する



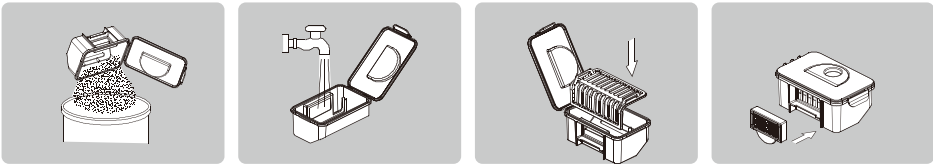
- HEPA フィルターの水洗いは15～30日間隔で洗ってください。
- HEPA フィルターの寿命は24ヶ月です。
- HEPA フィルターは洗浄した後、通気性の良い涼しい場所で完全に乾燥させてください。
- 直射日光で乾燥させないでください。
- 洗浄・乾燥後、ダストボックスへ必ずセットしてください。

3 フィルターをダストボックスから外して洗浄する



- フィルターは洗浄した後、通気性の良い涼しい場所で完全に乾燥させてください。
- 直射日光で乾燥させないでください。
- 洗浄・乾燥後、ダストボックスへ必ずセットしてください。

4 ダストボックスの中のごみを捨て、ダストボックスを洗浄する

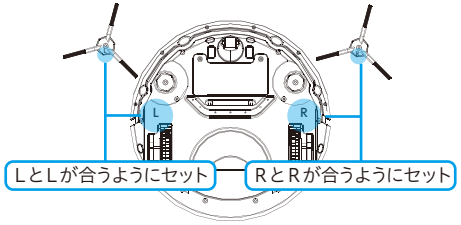


- ダストボックス洗浄後は完全に乾燥させてから、フィルターとHEPA フィルターをセットしてお掃除ロボット本体へ戻してください。
- HEPA フィルター・フィルターの洗浄に洗濯機・乾燥機・脱水機を使用しないでください。
- HEPA フィルターとフィルターは取り換えることができます。（別売品）

お手入れをする

回転ブラシのお手入れ

回転ブラシに汚れ、ごみが付いているときは取り除いてください。



- 髪の毛・糸くずなどが絡まりやすいため、こまめに確認してください。
- 回転ブラシに書かれているL（左）・R（右）をお掃除ロボット本体裏面に書かれている L（左）・R（右）に合わせて確実にセットしてください。
- 回転ブラシが傷んでいる場合は交換してください。
- 回転ブラシは取り換えることができます。（別売品）
→33 ページ

お掃除ロボット本体・充電ターミナルのお手入れ

⚠警告

水ぬれ禁止

お掃除ロボット本体（ダストボックス・フィルター・HEPA フィルターを除く）・充電ターミナル・リモコン・回転ブラシ・充電アダプターは絶対に水洗いしない

感電・故障の原因。

■ 性能・品質を保つために、次のことを守ってください

- お手入れに、ベンジン・シンナー・アルコール・漂白剤などを使わないでください。また、洗濯機で洗わないでください。（ひび割れ・変色・色落ち・変形の原因）
- 毛のかたいブラシでお手入れをしないでください。（傷つきの原因）
- 暖房器具・ドライヤー・乾燥機などで乾かさないでください。（ひび割れ・変形の原因）
- ダストボックス・フィルター・HEPA フィルターは濡れたまま使わないでください。（故障の原因）

お手入れの前にはお掃除ロボット本体裏面の電源スイッチを「OFF」にし、
充電ターミナルの電源プラグをコンセントから抜いてください。

■ お掃除ロボット本体表面・充電ターミナル

・汚れが気になるときは、やわらかい乾いた布で軽くふく。

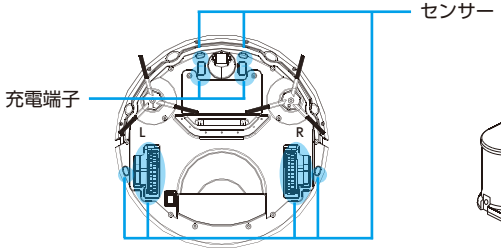
■ 車輪

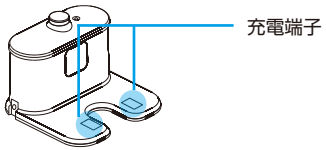
・髪の毛や異物が絡みついたときは、車輪を回しながら、ごみをピンセットなどで取り除く。

注意：お掃除ロボット本体が直進しなくなった場合は、車輪にごみがはさまっていることがあります。
確認してお手入れしてください。

■ センサー・充電端子

・汚れが気になるときは、やわらかい乾いた布で軽くふく。
・水やシンナーなどを使用しない。





故障かな？と思ったら

⚠警告

分解禁止

お掃除ロボット本体・付属品の改造、及び電源コードの交換は絶対にしない
また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない

火災・感電・けがの原因。
修理はお取り扱い店にご相談ください。

■ 修理サービスを依頼する前に

ご使用中に異常が生じたときは、お掃除ロボット本体裏面の電源スイッチを「OFF」→「ON」として動作を確認してください。それでも異常が直らないときは、次の点をお調べください。

○…「OFF」
｜…「ON」

こんなとき	お調べいただくこと / 直しかた
電源が入らない 運転しない	●お掃除ロボット本体裏面の電源スイッチは「ON」状態ですか？ → "｜" 側に押してください。"○" 側が押されている状態は「OFF」です。 ●スリープモードになっていませんか？ → お掃除ロボット本体上面のスタートボタン２秒押し、または、リモコンの「ON/OFF ボタン」を押してスタンバイ状態にしてください。 ●充電アダプターを直接お掃除ロボット本体に差し込んで、充電されるか確認してください。 → スタートボタンが赤色点滅にならない時は、バッテリーが過放電している可能性があります。バッテリーパックの交換が必要です。 → スタートボタンが赤色点滅になった場合は、満充電まで様子をみてください。 ●リモコンの電池が切れていませんか？ → リモコンのいずれかのボタンを押しても、ディスプレイに何も表示されない場合は、電池切れの可能性があります。電池を入れ替えてください。
充電しない	●充電ターミナル上部の電源ランプは光っていますか？ → 充電ターミナルにつないでいる充電アダプターの差し込みを抜き差しして確認してください。 → 充電アダプターを直接お掃除ロボット本体へつないで充電されるか確認してください。 ●充電端子に異物が付着していませんか？ → お掃除ロボット本体と充電ターミナルの充電端子を乾いた布で拭きとってください。
お掃除ロボット本体が勝手に動く 充電ターミナルから勝手に離れている	●充電中、停電・電源プラグ抜け・衝撃による充電端子のズレなどが生じた場合お掃除ロボット本体が誤作動を起こす場合があります。 → 電力供給が断たれた場合、お掃除ロボット本体が充電ターミナルから離れ、そのまま約２秒後に停止します。 停電などの場合、電力供給が戻るまでは、充電アダプターの電源プラグをコンセントから抜いて、お掃除ロボット本体裏面の電源スイッチを「OFF」にしてください。

故障かな？と思ったら（つづき）

こんなとき	お調べいただくこと / 直しかた
リモコンが効かない	●電池が入っていますか？ → 単４形乾電池２本を入れてください。（電池は別売りです） ●電池切れになっていませんか？ → リモコンのいずれかのボタンを押しても、ディスプレイに何も表示されない場合は、電池切れの可能性があります。電池を入れ替えてください。 ●リモコンとお掃除ロボット本体の間に障害物はありませんか？ → 障害物を避けてください。 ●お掃除ロボット本体に直射日光が当たっていませんか？ → リモコンは、赤外線で動作していますので直射日光が当たっている場合、動作が鈍くなることがあります。直射日光が当たらないようにしてください。 ●リモコンとお掃除ロボット本体の間が遠すぎませんか？ → リモコンの操作可能距離は約５ｍです。
異音がする	●車輪に異物が挟まっていませんか？ → 異物がある場合は取り除いてください。ない場合は修理依頼してください。 ●吸込口に異物が挟まっていませんか？ → 異物がある場合は取り除いてください。ない場合は修理依頼してください。 ●回転ブラシが変形、または異物が挟まっていませんか？ → 変形がある場合は交換してください。（回転ブラシは消耗品です）ない場合は修理依頼してください。
運転時間が短い	●初めてお使いの際は、満充電になっていないことがあります。 → 満充電にしてからお使いください。初めて充電する場合約 5 時間かかります。 ●初めてでない場合。 → 運転時間もしくは充電時間が極端に短ければバッテリーの劣化が考えられます。 ●バッテリーが劣化しています。 → バッテリーを交換してください。 ●バッテリーを交換しても運転時間が短い。 → 充電アダプターや充電ターミナルの故障を確認ください。
充電時間が長い	●充電残量、使用環境などによって、充電時間が長くなることがあります。
まっすぐ走行しない 同じ所をクルクル回る	●車輪に異物、ごみなどが挟まっていませんか？ → 裏返して車輪に付着物があるか確認してください。ない場合は修理依頼してください。 ●回転ブラシのＬとＲを逆に取り付けていませんか？ → お掃除ロボット本体裏面の電源を切り、回転ブラシを正しい位置に取り付けてください。

こんなとき	お調べいただくこと / 直しかた
普段よりごみの取り残しが多い 運転音がうるさい	●ダストボックスがごみでいっぱいになっていませんか？ → ダストボックスのごみを捨ててください。 ●お掃除ロボット本体裏面にごみが貼り付いたり、回転ブラシにごみが詰まったりしていませんか？ → お掃除ロボット本体裏面の電源スイッチを「OFF」にし、ごみを取り除いてください。 ●フィルターが目詰まりしていませんか？ → フィルターのごみを取り除いてください。
排気が臭う	●湿ったごみを吸い込んでいませんか？ → ダストボックス・フィルターのお手入れをしてください。 ●フィルターを水洗いした後、十分に乾燥させましたか？ → フィルターを取り出し、十分に乾燥させてください。 ●フィルターが目詰まりしたまま使っていませんか？ → フィルターのごみを取り除いてください。
運転中に止まる	●お掃除ロボット本体がコードなどに引っかかっていませんか？ → お掃除ロボット本体裏面の電源スイッチを「OFF」にして引っかかっている物を取り除いてください。 ●本体が段差に突き当たったり、低めの障害物に乗り上げていませんか？ → 本体を別の場所に移動させてください。 ●薄いタオルなどの布やひもなどが車輪に巻き付いていませんか？ → お掃除ロボット本体裏面の電源スイッチを「OFF」にして巻き付いている物を取り除いてください。 ●運転中、一時的に停止することがありますが異常ではありません。
予約設定でお掃除が始まりません	●予約設定後、お掃除ロボット本体の電源スイッチを「OFF」にしていませんか？ → お掃除ロボット本体の電源を「OFF」にすると、設定はリセットされます。もう一度予約設定し直してください。 ●予約設定がお掃除ロボット本体に読み込まれていますか？ → 予約設定の確認してください。（21 ページ） ●予約の初回設定は「○○時スタート」ではなく、「○○時間後スタート」です。
運転中に止まり、お掃除開始の操作してもその場で空回りする	●お掃除ロボット本体が何かに乗り上げていたり、段差の端ギリギリにありませんか？ → 落下防止センサーが働いています。お掃除ロボット本体を安全な場所に移してください。
障害物に衝突する	●かべぎわお掃除モード（MODE3）になっていませんか？ ●いすやテーブルなどの脚、薄い色・暗い色の壁・障子・ふすま・キャスターが付いたテレビ台など床から浮いた家具や器具などには衝突することがあります。 ●センサーが汚れていませんか？ → お掃除ロボット本体裏面のセンサーを確認してください。（26 ページ）

故障かな？と思ったら（つづき）

こんなとき	お調べいただくこと / 直しかた
速度が変化する	●センサーが障害物を感知したり、走行方向の判断をするときに速度を落とすことがあります。（異常ではありません）
回転ブラシが回らない	●回転ブラシに糸くずや髪の毛が巻き付いていませんか？ → お掃除ロボット本体裏面の電源スイッチを「OFF」にし、ごみを取り除いてください。 ●回転ブラシは確実に取り付けられていますか？ → お掃除ロボット本体裏面の電源スイッチを「OFF」にし、回転ブラシのL・Rを確認し確実に取り付けてください。
前に進まない バックしかしない 障害物に当っても軌道変更しない	●センサーが異常を感知している恐れがあります。 → お掃除ロボット本体裏面のセンサーを掃除してください。 ●バンパーに異物が挟まっている。 → バンパーに挟まっている異物を取り除いてください。
充電ターミナルに戻らない	●広い部屋だと戻りきれない場合があります。 ●なるべく障害物を取り除いてください。充電切れで戻りきれない場合があります。 ●充電ターミナル上部の電源ランプは点灯していますか？ → 点灯していなければ、充電ターミナルに充電アダプターが確実に接続されているか確認してください。 ●充電ターミナルの前方約2mに障害物や段差がありませんか？ → 障害物を取り除いてください。 ●充電ターミナルの近くに光や赤外線を出したり、強く反射したりするものはありませんか？
充電のとき“ジー”という音がする	●充電の特性によって、わずかに音が発生します。 （異常ではありません）
フローリング床にキズが付いた	●新築のフローリングでは表面のワックスが固まっていない為、車輪が通過した後が残り、キズが付いたように見えることがあります。これについては保証できません。目立たない所で最初に試すことをお勧めします。
階段、玄関から落下して壊れた、床をキズ付けた	●直射日光や外来光などにより誤動作することが稀にあります。 ●お掃除ロボット本体の落下防止センサーの特性上、7cm以下の段差は認識されない可能性があります。 → これらについては保証出来ませんので、危険箇所には障害物を置き、その先に行かないようにしてください。

こんなとき	お調べいただくこと / 直しかた
本体や充電ターミナルが熱い	●制御回路に流れる電流や、モーターの動作による熱です。 （異常ではありません）
段差を乗り越えられない	●障害物の乗り越えは、約1cmです。 ※形状や材質によってはじゅうたんなどの敷物の段差や小さな段差も乗り越えられない場合があります。
バッテリーの寿命はどれくらいですか	●1日1回の運転と充電作業で約1年～1年半位ですが、床の種類、部屋の環境により変わります。
急に動き出した	●お掃除予約をセットしていませんか？ → 予約設定は「設定時間後スタート」です。 一度セットすると毎日同じ時間にお掃除を始めます。(21ページ)
充電中 CLEAN が赤色点滅しない	●充電ターミナルと充電アダプターがしっかり接続されていますか？ ●お掃除ロボット本体が充電ターミナルに確実にセットされていますか？ ●お掃除ロボット本体の電源が「OFF」になっていませんか？ → お掃除ロボット本体裏面の電源スイッチを「ON」にしてください。
アラーム音が止まらない（ CLEAN が赤色点灯）	●お掃除ロボット本体の電源が「OFF」になったまま、充電ターミナルにセットしていませんか？ ●お掃除ロボット本体の電源が「OFF」になったまま､充電アダプターから直接充電していませんか？ → お掃除ロボット本体裏面の電源スイッチを「ON」にしてください。
お掃除ロボット本体の電源を「ON」後、 CLEAN が青色点灯し続ける	●お掃除ロボット本体裏面のセンサーが汚れていませんか？ → お掃除ロボット本体裏面のセンサーを確認してください。(26ページ)
CLEAN が赤色点灯している	●バッテリーの充電不足です。充電をしてください。
CLEAN が青色1回、赤色1回の点滅を繰り返している	●回転ブラシに何か詰まっている・絡まっている。 → お掃除ロボット本体裏面の電源スイッチを「OFF」にし、ごみを取り除いてください。
CLEAN が青色に1回、赤色に2回光るを繰り返している	●バンパーに異物が挟まっている。 → バンパーに挟まっている異物を取り除いてください。
CLEAN が青色に1回、赤色に3回光るを繰り返している	●車輪に異物が挟まっている。 → 車輪に挟まっている異物を取り除いてください。

※ 27～31ページの処置をしても解決できない場合は、一度お掃除ロボット本体裏面の電源スイッチを「OFF」にして再度「ON」にしてみてください。
※ 27～31ページの処置をしても異常のある場合は、33ページのアフターサービスについてをご参照ください。

仕　様

電源（充電ターミナル）		交流 100V　50/60Hz 共用
消費電力	充電ターミナル	15W（お掃除ロボット本体充電時）
	お掃除ロボット本体	20W
お掃除ロボット本体電源方式		充電式（バッテリー：ニッケル水素バッテリー 14.4V1500mAh セル数：12）
外形寸法	お掃除ロボット本体	幅 300× 長さ 300× 高さ 75mm
	充電ターミナル	幅 128× 長さ 123× 高さ 92mm
質量	お掃除ロボット本体	3.0Kg
	充電ターミナル	0.15Kg
集じん容積		0.4L
充電方式		自動充電 / 手動充電
充電時間		約 200 ～ 300 分
お掃除モード		自動・スポット・手動（付加機能：グルグル・ランダム・かべぎわ・ジグザグモード）
最長運転時間		約 90 分（床面の材質・使用環境により異なります）
充電アダプターのコードの長さ		1.5m
お掃除ロボット本体のボタン形式		押しボタン方式

※仕様は予告なく変更されることがあります。

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、日本国内以外でのアフターサービスもできません。

This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

交換が必要な消耗品

次の部品は消耗品です。破損・摩耗したときは新しい部品に交換してください（有料）

・新しい部品をお買い求めのときは、お取り扱い店にご相談ください。

部品名	交換時期の目安
バッテリーパック	運転時間が著しく短くなったとき。 （バッテリーパックの交換は、約 1 年から 1 年半※ごとが目安です）
回転ブラシ	破損・摩耗したとき。
フィルター	破損したときや、お手入れをしてもごみの取り残しが多くなったり、においがするとき。
HEPA フィルター	破損したときや、お手入れをしてもごみの取り残しが多くなったり、においがするとき。

※「自動」モードで約 500 回運転した場合
（バッテリーの寿命は周囲の環境、使用頻度など、お使いの環境・条件などによって異なります）

アフターサービスについて

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は、お取り扱い店へお申し付けください

●保証書（本書 36 ページ）

保証書の所定事項の記入及び記載内容をご確認のうえ、お掃除ロボット本体発送時の「お届予定日」が記載されている運送便の「配送伝票」と共に大切に保管してください。

●保証期間：本製品お届予定日からお掃除ロボット本体 1 年間

ただし消耗品、及び付属品は除きます。

●修理を依頼されるとき

「故障かな？と思ったら」（本書 27 ～ 31 ページ）の表に従ってご確認の後、直らないときは、まず安全のためにお掃除ロボット本体裏面の電源スイッチを「OFF」にして、充電ターミナルの電源プラグを抜いて、お取り扱い店へご連絡ください。

●保証期間中

保証書の規定に従って、修理、または（場合によっては）商品の交換をさせていただきます。

●その他

商品に異常がある場合には、お客様自身で修理されたり、手を加えたりすることは危険です。絶対にしないでください。

バッテリーパックの交換

⚠警告

分解禁止

お掃除ロボット本体・付属品の改造、及び電源コードの交換は絶対にしない
また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない

火災・感電・けがの原因。
修理はお取り扱い店にご相談ください。

⚠危険

分解禁止

バッテリーパックを分解・改造しない

バッテリーの液漏れ・発熱・破裂・発火の原因。
バッテリーパックには危険防止のための安全機構が組み込まれています。これらを損なうと、過電流で充電されたり、充電制御ができなかったり、過電流で放電します。

バッテリーパックは消耗品です。次のような状態になったときは、バッテリーパックの交換を依頼してください。

●お掃除ロボット本体の運転時間が著しく短くなった

●充電時間が長くなった

- バッテリーパックの交換は、約1年から1年半ごとが目安です。(「自動」モードで約500回運転した場合)
- バッテリーパックの寿命は周囲の環境、使用頻度など、お使いの環境・条件などによって異なります。

お願い

- バッテリーパックの温度は0℃～40℃の範囲で使用・保管してください。
- 製品を廃棄する場合は、バッテリーパックを本体から外してください。
- 一度取り外したバッテリーパックは、再度お掃除ロボット本体に接続しないでください。(バッテリーの液漏れ・発熱・破裂・発火の原因)

製品廃棄について

⚠危険

分解禁止

バッテリーパックを分解・改造しない

バッテリーの液漏れ・発熱・破裂・発火の原因。
バッテリーパックには危険防止のための安全機構が組み込まれています。これらを損なうと、過電流で充電されたり、充電制御ができなかったり、過電流で放電します。

お掃除ロボット本体を廃棄するときは、以下の手順でバッテリーパックを外し、バッテリーパックを充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。
※バッテリーは完全に使い切ってから外してください。

1 バッテリーを使い切っているか確認する

お掃除ロボット本体裏面の電源スイッチを「OFF」 →「ON」にしたときにスタートボタンが点灯せず、アラーム音が鳴らなければ使い切っています。

2 お掃除ロボット本体裏面の電源スイッチを「OFF」にする

バッテリーパックを外すときは、お掃除ロボット本体から充電アダプターを必ず外してください。

3 ドライバーを使い、バッテリーカバーのネジを外し開ける

4 バッテリーパックを取り出す

5 バッテリーパックとお掃除ロボット本体をつないでいるコネクターを外し、コネクターをテープなどで絶縁する

※一度取り外したバッテリーパックは、再度お掃除ロボット本体に接続しないでください。

バッテリーパックを処分するとき

本製品には、リサイクル可能なニッケル水素バッテリーを使用しています。ニッケル水素バッテリーは、リサイクル可能な貴重な資源です。本製品を廃棄する場合は、バッテリーパックを本体から取り外し、お近くの充電式電池リサイクル協力店へ廃棄をお申し付けください。

●バッテリーは完全に使い切ってから外してください。

ご使用にならない充電式バッテリーは、希少資源の有効活用のため、リサイクルにご協力ください。リサイクルはごみを減らし、環境を守ることにもつながります。

Ni-MH
ニッケル水素

製品廃棄について

バッテリーパックを取り外したお掃除ロボット本体・充電ターミナル・リモコンなどは、各自治体の指示に従って処分してください。